

明和地所グループが管理するマンションで インフォテリアの「Platio」を利用した IoT 実証実験を開始

IoT モバイルアプリの迅速な開発によるマンション管理業務の品質向上を目指す

明和地所株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：原田英明、証券コード：8869、以下、明和地所）と明和地所の関係会社である明和管理株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：右原慎介、以下、明和管理）とインフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、明和管理が管理するマンションにおける管理業務の品質を向上させることなどを目的に、インフォテリアの IoT ソフトウェア開発基盤「Platio」を利用したマンション管理業務における実証実験を4月中旬より開始することを発表します。

■ 実証実験の概要

現在のマンション管理業務では、現場の管理員が明和管理の担当者に対して日常的に行われる業務の他、設備の異常や故障に関する報告を行っております。今回の実証実験では、管理員が持つタブレットにインストールした Platio 基盤と Platio を使用して開発したモバイルアプリなどを使って、業務報告をクラウドに記録します。現場で起こっている状況が逐次報告され、より正確に担当者が把握することで、故障の未然防止と発生時の迅速な対応につながることを期待しております。

また、IoT を活用することでマンション管理業務にどのような効果があるのかについて検証します。これらの実証実験では、モバイルアプリやクラウドにおけるアジャイル開発および短サイクルでの効果検証・改変を行います。まずは東京都内の同社マンション「クリオ（CLIO）」1物件で開始し、今回の結果を経て、実証実験の対象を他の管理物件へ展開していくかどうかを検討します。

■ Platio の特長

今回の実証実験で使用する IoT ソフトウェア開発基盤 Platio には以下の特長があります。

① プログラミング知識不要で、現場業務用のモバイルアプリを開発可能

プログラミングの知識は一切不要で、マウス操作だけでモバイルアプリを作ることができます。IoT 機器からのデータだけでなく、手入力やモバイル端末からの写真や GPS による位置情報や地図の入力も可能です。

② Bluetooth LE*対応の測定機やセンサーからの自動入力が可能

作成したモバイルアプリは、Platio が対応済みの Bluetooth 接続の IoT 機器に、特別な準備をすることなくワンタッチで接続し情報を自動的に取り込むことができます。これにより、測定データの収集や管理を大きく効率化できます。

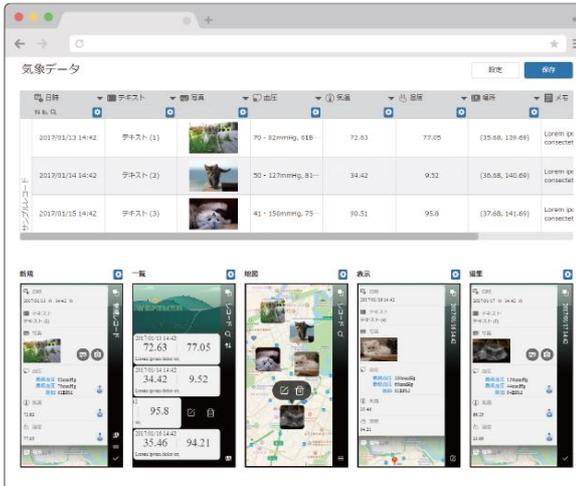
※極低電力でも通信することができる近距離無線通信技術 Bluetooth の拡張仕様の一つ

③ クラウドデータベースを自動生成し保管・共有が可能

作成したモバイルアプリに対応したデータベースと処理プログラムがクラウド上に自動生成されます。これにより、クラウド上でセキュアに情報を保管・共有し、アカウント管理やアクセス権限などを用途に合わせて設定できる本格的なモバイルアプリを作ることができます。

(Platioに関する詳細は、<http://plat.io/> を参照ください)

<「Platio」が実現するサイクルとモバイルアプリのイメージ>

Platio が実現するサイクル	モバイルアプリ制作の画面イメージ
	

■今後の展開

明和地所グループでは、今回の取り組みをはじめ、IoT 分野でのパートナーを募集しており、パートナーとのオープンコラボレーションにより居住者の皆様により良い暮らしを提供していく方針です。

■「明和地所株式会社」について (Web サイト <http://www.meiwajisyo.co.jp/corp/>)

2016年4月に創業30周年を迎えた明和地所株式会社は、東京・神奈川・千葉・埼玉の1都3県と北海道札幌、福岡でファミリー向けマンションを供給しています。明和地所グループでは、管理やアフターサービスまでをカバーする製販管一貫体制を確立し、マンション累計供給戸数は4万2000戸を超えています。さまざまなライフスタイルに対応できる住まいを提案しています。

「明和管理株式会社」について (Web サイト <https://www.meiwa-kanri.co.jp/>)

マンションの日常管理から大規模修繕まで快適な居住性と資産価値の維持をサポートし、843棟のマンション管理を受託しています。また子会社の明和ライフサポートには現在900名を超える管理員が所属し、マンションの管理員業務に従事しています。

■「インフォテリア株式会社」について (Web サイト <https://www.infoteria.com/>)

1998年に国内初のXML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に5,928社(2016年12月末

現在)の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,170件(2016年12月末現在)の企業や公共機関で採用されています。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.infoteria.com/jp/news/press/2017/03/29_01.php

<http://www.meiwajisyo.co.jp/corp/ir/news/>

【プレスリリースに関するお問い合わせ先(報道機関窓口)】

インフォテリア株式会社 広報・IR室 長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@infoteria.com

明和地所株式会社 経営企画部 ブランド戦略課

TEL:03-5489-2620 / FAX:03-5489-2651 / E-mail: clio-pr@meiwajisyo.co.jp

【明和地所IoTパートナーに関するお問い合わせ先】

明和地所株式会社 新規事業部

TEL:03-5489-2813 / FAX:03-3780-3108 / E-mail: m.hiji@meiwajisyo.co.jp

【Platioに関するお問い合わせ先】

インフォテリア株式会社 ネットサービス事業本部 マーケティング部 松村宗和

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@infoteria.com

インフォテリア、Platio、ASTERIA、Handbookはインフォテリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。